

一般質問 (4)

健康応援都市西東京について
戦争の記憶の保存について

小林 たつや (自民)

質問 健康応援都市・西東京について伺う。

答弁 人生100年を健康に暮らすために、体力づくり、自分チエック、地域のつながりの3つを掲げ各種施策を進めていく。フレイル予防事業ではフレイル・サポーター養成とそのサポーターを養成するトレーナーを専門職に担ってもらっている。

意見 医療情報や介護情報を以前から提言しているとおりに、マイナンバーカードなどをクラウド上にあげられたデータを開く鍵として使い、特定の関係者が利用できるシステムを国に先駆けて構築し、真の健康応援

都市としての機構構築を望むものである。

質問 さきの大戦より74年が経つ。戦争の記憶を伝える方も少なくない。市としてはどのように保存していくのか伺う。

答弁 4月12日を「西東京市平和の日」と定め平和事業に取り組んでいる。郷土資料室や田無庁舎のロビーにおいて展示なども行っており、映像作品もある。

意見 昨年田無小学校の校庭で発見された大量の銃機類等の詳細や、今までに回収・寄贈された戦争に関する物品や記録をきちんと系統立てて保存しデジタルデータなどに記憶させるべき。

はなバスにフリー降車制の導入を
運賃見直しは最終手段と考えるよ

田村 ひろゆき (無所属)

はなバスについて

質問 利便性向上のため、フリー降車制の導入、等間隔ダイヤの実現を。

答弁 フリー降車制は警察の同意、沿道住民の理解が必要であり、慎重に検討する必要があります。等間隔ダイヤについては、今後ははなバス運行の改善策を検討する中であわせて検討する。



市内5路線を運行しているコミュニティバス「はなバス」

意見 運賃・ルートの見直しと言われるが、運賃に手をつけるのは最終的な手段にするべきだ。

答弁 市民説明会のアンケートに「民間事業者の応募がない等の場合は市が何らかの施設を整備することも想定される」と書かれ、具体的な金額も提示された。

市民会館閉館は正しかった？
目指せ、西東京市の働き方改革！

森 しんいち (立憲)

質問 市民会館が今年3月に閉館したが、今年度は解体工事を行わないと伺った。市民ニーズを考慮すると、あと1年、延伸してもよかつたのではないか。

市長 耐震性に課題があるとともに、施設及び設備の運営上、安全性及び継続性の確保にも課題があった。

質問 市の臨時及び嘱託職員の雇用制度が来年4月1日より新たに会計年度任用



平成31年3月に閉館した市民会館

高齢者ドライバーの相次ぐ事故：
自主返納への取り組みは急務だ！

佐藤 大介 (立憲)

質問 防災行政無線は、住民の皆様への情報伝達手段の中心的役割を果たす設備だが、地形や付近の建物の配置、天候などによって聞き取りにくい場所がある。災害弱者のためにも戸別受信機を導入するべきと考え

答弁 職員本人と被扶養者の取得状況等を無記名で調査した。取得状況等がサービスに影響を与えることはない。**意見** あくまでも任意という前提で対応をお願いする。

質問 職員本人と被扶養者の取得状況等を無記名で調査した。取得状況等がサービスに影響を与えることはない。**意見** あくまでも任意という前提で対応をお願いする。

質問 高齢者ドライバーが加害者となる交通事故が多発しており、事故内容は踏み間違いのほか、さまざま

であることから自主返納を促す取り組みは急務であるが、見解を伺う。

答弁 田無警察署管内における平成31年、令和元年の自主返納数は、1月から4月までの4カ月間で240名程度、5月以降は1カ月当たり100名程度の返納者となっており増加傾向にある。今後、どのような自主返納を促す取り組みができるか検討していく。

意見 介護人材不足により、全国で起きている介護難民の問題。2025年、ピークを迎える前に、外国人人材の受け入れ、介護ロボット

ゲリラ豪雨対策について伺う。
シルバー人材センターの取組は？

坂井 かずひこ (立憲)

質問 令和時代に災害が少なくなることを祈っていたが、残念ながら九州北部が局地的に記録的な激しい雨に見舞われた。本市の豪雨対策について伺う。

市長 自助・共助・公助により地域防災力を強化していくことが必要であること

質問 通学路上に駐車している現場搬入待機の大形車両が大変危険である。対策は考えているか。

教育長 毎年1回、通学路点検を実施しているが、今後は通学路における大型車両の待機箇所についても注視し、学校に周知する。

市長 消防署による施設への指導、立入検査を実施し

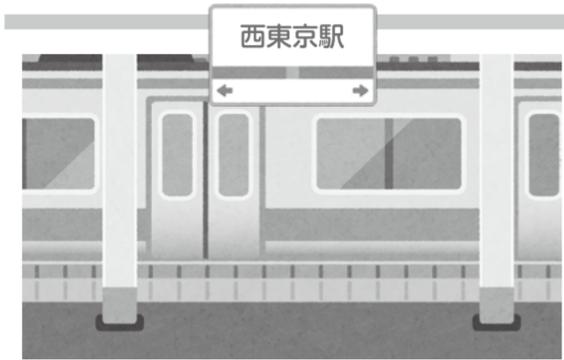
て油流出防止対策の推進を図る。

質問 本年度の熱中症対策について本市における新たな取り組みの状況は。

市長 新たな取り組みとしては、7月に公民館6カ所及びスポーツ施設3カ所に、保健師等職員が出向き、リーフレット配布とあわせ、高齢者の方、お子様連れの方、障害がある方などに直接お声をかけた。

質問 シルバー人材センターにおける熱中症対策は。

市長 植木の剪定や除草など、屋外作業等については、作業前日の予想気温が猛暑日となる場合には、当日の就業を停止している。



西東京駅

本市誕生20周年を記念して
西東京駅と改名した駅を作ろう

遠藤 源太郎 (自民)

質問 西東京市誕生20周年を記念して「西東京駅」と改名した駅は作れないか。

答弁 鉄道の理解・地域の合意、費用面が課題になる。

質問 市民農園が激減したが利用希望者は多い。農地を借りて市民農園を増やせ

答弁 生産緑地を活用し市民農園を開設できる。ご協力を得られれば支援する。

質問 豪雨災害が全国で多発している。市民は警戒レベルと避難行動について理解され有事の行動はとれるか。

答弁 避難行動方法は市HPに掲載して

いるが、引き続き周知に努める。

質問 自転車の交通事故が多い。小学生の安全マップ作りの成果を地域の交通安全や防犯に活用させてもらえないか。

答弁 現在は公表していないが、活用例等研究する。

質問 市道224号線は、大変危険だと言った声があり担当部署が高校や隣接住民、警察と協議をしてきた。今後の対応はどのように。

答弁 今後改良工事を実施より安全な道路にする。

質問 武蔵野台地に生きた祖先の証である用水路の歴史を保存できないか。

答弁 街道と用水路に支えられ発展した宿場、田無の歴史は保存したい。説明板等の設置も含め検討したい。用水路の痕跡復活は難しい。